

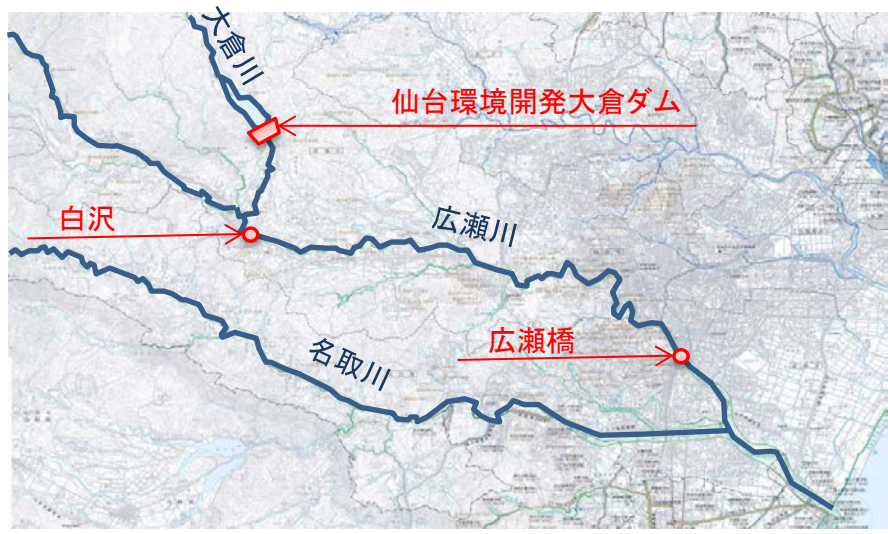
# 一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(平成28年8月30日)【速報】

宮城県

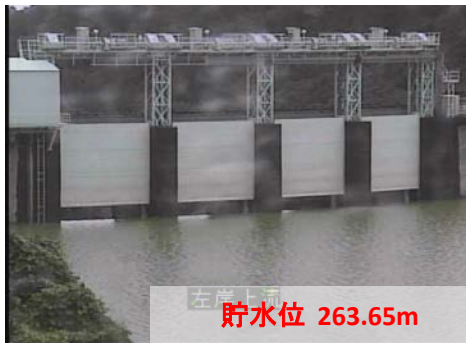
○大倉ダムでは、平成28年8月30日の低気圧に伴う降雨により、**流域平均の累計雨量が115mm、最大時間雨量では16mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m<sup>3</sup>/sに対し、**213.25m<sup>3</sup>/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の52.7%(112.43m<sup>3</sup>/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



(洪水前 8月30日 7時20分)

貯水位 263.65m



(洪水後 8月31日 8時30分)

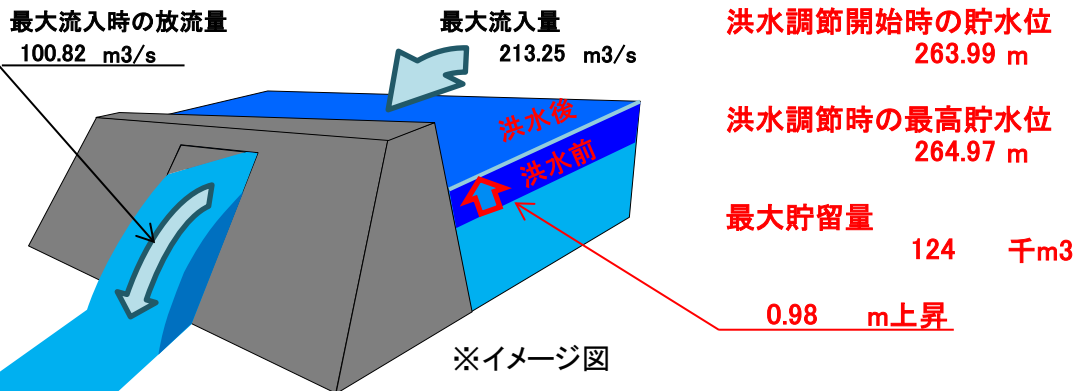
貯水位 264.03m

## 大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	30日 13時 50分	終了	30日 18時 20分
・ダム流域累計雨量		115 mm	(28日 22時 ~ 30日 18時)	
・最大時間雨量		16 mm	(30日 12時 ~ 30日 13時)	
・ダムへの最大流入量		213.25 m <sup>3</sup> /s	(30日 15時 50分)	
・最大流入時の放流量		100.82 m <sup>3</sup> /s		
・ダムによる最大調節量		112.43 m <sup>3</sup> /s	(約 52.7%)	

## 大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **52.7%** をダムに貯留しました。



○大倉ダムの洪水調節等により、**白沢地点で約0.53m**、広瀬橋地点で、水位を**約0.37m低減させる効果**があったものと推測され、ダムの効果により、河川が氾濫する危険が軽減されました。

下流河川の状況写真



白沢水位観測所(洪水前 8月29日 14時10分)

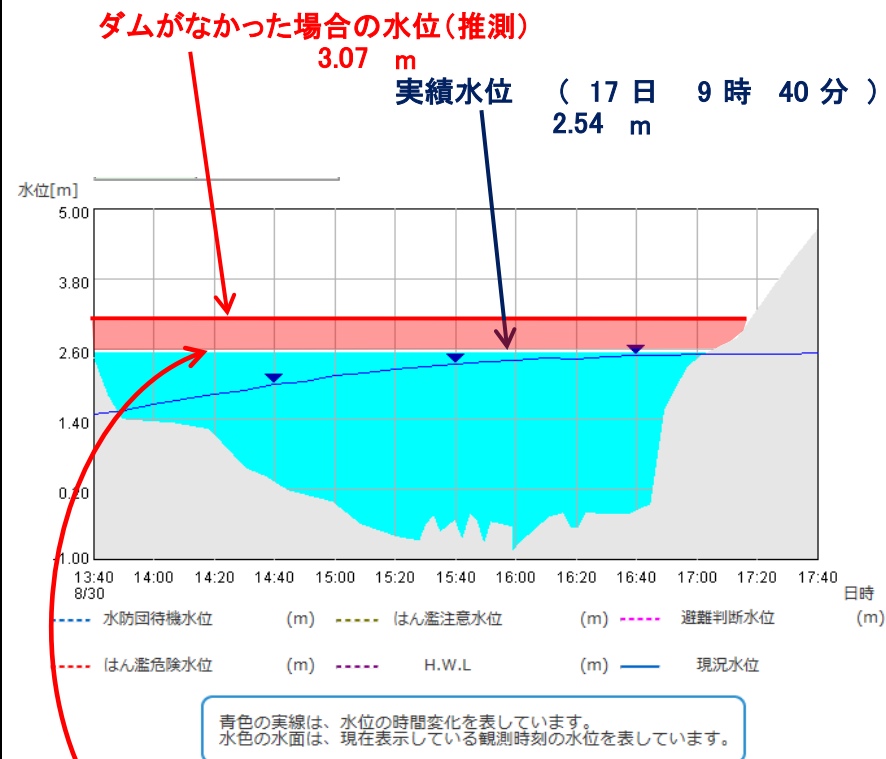
水位 0.42m 流量 34.90m<sup>3</sup>/s



白沢水位観測所(洪水後 8月31日 10時30分)

水位 0.98m 流量 88.17m<sup>3</sup>/s

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果



ダムにより約0.53mの  
水位低減効果を推測